

みんなで「スポーツ WEEK」がんばれました！



初日・2日目は秋晴れの下、かけっこやパラバルーンを楽しめました。ただ3日目は生憎の雨にたたられ延期。金曜日に大学の体育館でダ

ンスを楽しみました。先週、24 節気の『寒露』が過ぎ、朝夕は肌寒さを感じるようになりました。8月下旬から始まった取り組みは、酷暑の最中でがんばりました。初めての経験、出来ないことへの戸惑いをひとつずつ乗り越えようとする、園児の眼差しは真剣でした。



行事の取り組みを通して、改めて子どもたちの可能性やパワーを感じることが出来ました。そして暑さにも、コロ

ナにも負けない生命力がある子どもたちに、頼もしささえ感じられました。

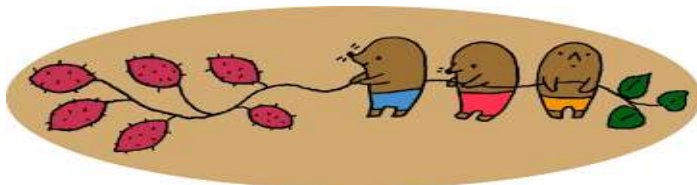


振り返れば、日に日に自信を身に着けていく成長の過程を身近で見守れるしあわせな時間だったと感じています。

教職員の振り返り

※コロナ禍で行事が中止になることが多い中、怪我もなくスポーツ WEEK を終えられたことが良かった。

- ・新しい取り組み、分散することで負担もあったが全員で協力して乗り切れた。
- ・他学年（異年齢）との関わりを持ち、あこがれや、やってみてみたい!!の気持ちにつながった。
- ・同一種目を全学年で取り組むことで、保護者から見れば成長の段階が分かったのではないかな。



今週末は『秋まつり』

日本には四季折々の情景や季節感がありますが、秋は何をするにも心地よい気候です。五感を使って季節を味わうことで自然と心が豊かになって、芸術に触れたり、挑戦する余裕



も生まれます。そんないい季節に保護者会役員さんたちが園児に秋まつりをプレゼントしてくれます。

今から楽しみです！！